

事業計畫書

平成25年度

施設名 十日市場スポーツ会館

指定管理者 三幸株式会社

1 施設管理に関する基本方針

(1) 施設の管理運営について

- ① 基本理念について
- ② 予算の執行について
- ③ サービスのあり方について

(2) 施設の管理運営に対するニーズ等の把握について

- ① 地域の特徴のとらえ方と運営への反映の考え方
- ② 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と運営への反映の考え方
- ③ 他施設、地域活動をする団体、との連携

(3) 施設でのサービスの提供に対する考え方について

- ① サービス提供に関する基本的な考え方
- ② 施設の利用に関する取扱いについて
- ③ 活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について
- ④ ご意見、苦情及び情報公開の取扱いについて

(4) 施設の経営に関する考え方について

- ① 本年度の経営に関する基本方針について
- ② 効率的な運営、経費節減のための具体的な計画について
- ③ 横浜市の環境対策に対する取組みについて

(5) 職員体制・情報保持等の考え方について

- ① 職員の配置及び採用について
- ② 職員の研修計画について
- ③ 個人情報の保護の措置について

(6) 緊急時対策について

- ① 防犯、防災の対応について
- ② その他緊急時の対応について

(7) 施設の保全について

- ① 建物・設備等の保守・点検について
- ② 清掃業務について
- ③ 植栽・樹木の維持管理について

2 自主事業にすること

(1) 自主事業計画に対する基本的な考え方

- ① 自主事業について
- ② 自主事業の運営方法について
- ③ P R の強化について

3 基本協定書等に定めた目標達成に向けた取り組みについて（必要に応じて別紙(様式任意)で作成をお願いします。）

(1) 年間利用者数増に向けた取り組みについて

(2) 幅広い年齢層を対象とした自主事業の展開に向けた取り組みについて

(3) その他、提案書提案内容達成に向けた取り組みについて

1 施設管理に関する基本方針

(1) 施設の管理運営について

① 基本理念について

(1) 施設の管理運営について

①基本理念について

当初の基本理念である当社の様々な施設の管理運営実績に伴う経験とノウハウを最大限に活かし、今後も、経費の節減を図り、市民サービスの向上を図っていくつもりであり、スポーツ施設の指定管理者として、企業の社会的責務である地域社会への貢献に努めてまいります。

当施設が地域住民向け利便施設であることを良く理解し、緑区が区政運営方針で基本目標としている『安全・安心、みんなにやさしいまちづくり』に基づき、目標達成に寄与できるよう『安全・安心の確保』、『福祉・保健の充実』、『地域力推進』、『環境保全、地球温暖化対策』等、緑区の管理方針に従った運営を行ってまいります。

②予算の執行について

公共性・施設の利便性を重視した場合に必要なものには惜しまず、かつ指定管理料の財源は市民の皆様から預かった税金である事を理解し、最小の経費で最大の効果を生み出せるよう、無駄を省きメリハリを付けた適正な管理運営を行ってまいります。

③サービスのあり方について

施設利用者から見て、「また利用したい」と思って頂けるために、スタッフの接遇サービスはもちろん、使い勝手の良い施設であることが重要と考えます。

この2年間行った従業員への教育・接遇マナーは継続して行う事と同時に、社内における評価部門と連携し、より使い勝手の良い施設運営を目指して参ります。

1 施設管理に関する基本方針

(2) 施設の管理運営に対するニーズ等の把握について

- ① 地域の特徴のとらえ方と運営への反映の考え方
- ② 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と運営への反映の考え方
- ③ 他施設、地域活動をする団体、との連携

① 地域の特徴のとらえ方と運営への反映の考え方

少子・高齢化が進む将来、生活に最も身近な地域コミュニティの担う役割はますます重要であります。また、地域に住む誰もが心地よく暮らせるように多様なコミュニティ活動を促進し、地域コミュニティ内における融和と連帶意識の向上を図ることも重要であると考えます。昨年度に引き続き、地域コミュニティの醸成や地域の連携が図れるよう、以下の3つのテーマに沿った運営を行ってまいります。

テーマ① 地区組織における自主的活動の活性化

自治会や町内会、子供会、老人クラブなど地区組織において、自主的な地域活動の取り組みや世代を超えた相互交流を推進いたします。

テーマ② 多様なグループ活動の活性化

趣味や軽スポーツ・レクリエーション、子育てや健康づくりなど、区民の多様なグループ活動を支援いたします。

テーマ③ 地域に関する情報・学習機会の提供

自主事業や広報活動などを通じて、地域コミュニティに関する情報・学習機会を提供し、地域における連帶意識と地域活動への参画意識の向上に努めます。

② 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と運営への反映の考え方

P D C Aサイクルに基づき、さまざまな手段により幅広く利用者ニーズを把握いたします。その内容を整理した上で、『運営委員会』や『利用者会議』等による公平な判断と、対応経緯の情報を公開し対応理念・経緯を利用者と共有いたします。

ご意見箱、掲示板、電話、メール、アンケートの実施などにより、利用者からの意見を広く聴取すると同時に、日常の管理業務から得られた利用者要望についても記録いたします。施設利用者に対し、定期的にアンケート用紙にて「満足度ヒアリング調査」を実施いたします。結果から得られた利用者の声は、早急な対応が必要なものは迅速に処置し、長期的な問題に対しては、その原因追求を行い、再発防止あるいは状況改善に努めてまいります。寄せられた意見、要望、苦情等に対する検討結果や取り組みの内容につきましては、施設スタッフで共有、協同して対応を行い、対応結果については施設内とホームページ上に公表し、要望を放置しない姿勢を明確にし、お客様にご理解をいただくと共に、信頼を得てまいります。

③ 他施設、地域活動をする団体、との連携

周辺の地区センター、スポーツセンター等と相互情報交換を行い、新規自主事業や市民活動の拡充を試行し、地域との輪を広げてまいります。自治会や町内会、子供会、老人クラブなど地区組織において、自主的な地域活動の取り組みや世代を超えた相互交流を推進いたします。また、保育園、幼稚園、小学校、中学校などの教育機関、警察や消防等の官公庁、医療機関、行政関連機関、市民活動団体、青少年団体や地元商店街などともコミュニケーションを図り、地域貢献、社会貢献、スポーツ振興の一助となるよう当施設を運営してまいります。

1 施設管理に関する基本方針

(3) 施設でのサービスの提供に対する考え方について

- ① サービス提供に関する基本的な考え方
- ② 施設の利用に関する取扱いについて
- ③ 活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について
- ④ ご意見、苦情及び情報公開の取扱いについて

① サービス提供に関する基本的な考え方

「幅広い層の市民のために」「誰でも気軽に」「安全、安心、快適」「親切、ていねい、スマイル」「地域への貢献、地域との交流」などを方針として運営してまいります。社会的弱者へ配慮いたします。あらゆる人々が利用する施設として、高齢者対応や障がい者対応、妊産婦対応などに配慮します。年齢、性別、障がい等、差別せず公平に、心のこもった対応を行います。P D C A サイクルに基づき、利用者ニーズなどの現状を把握・分析し、課題・問題に対応します。利用者の要望や「不快・不満・不安」を解決・改善し、より良い施設となるよう努めます。

② 施設の利用に関する取扱いについて

指定管理者として公の施設を預かる立場を十分認識して、地方自治法・施設の条例・施行規則および個人情報保護条例などのコンプライアンスに基づき運営いたします。

公共性・中立性・透明性を確保した上で利用者の利便性を高める運営管理を行います。

利用者に対しては、地方自治法、個人情報保護に関する法律、その他関係法令が適用されることをお知らせし、公正・透明な利用の許可及びその他の対応を行うと共に、利用者にも地区センター条例等を遵守していただき、安全で公正・平等な管理運営を遂行いたします。

③ 活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について

地域住民がスポーツ活動を通じ、健康の増進と相互の交流を図り、施設に親しみを持つて利用していただけるように、相談・助言を行ってまいります。公平・公正に地域の誰でもが参加・交流できるように、老若男女を問わず体を動かすことを通じて健康を保持し、仲間と交流を深めるように、また、スポーツだけでなく「もっと役立ちたい」、「もっと学びたい」という要求をかなえられるように配慮します。

特定の個人や団体等に利用が偏ることが無いよう、公平性を保って調整を行います。

④ ご意見、苦情及び情報公開の取扱いについて

苦情に対しては、誠意ある対応と冷静な対応により「対象者の感情の沈静化」に努めます。まずは対象者の話をよく聞く事、そして真意はどこにあるのかを素早く把握し、対象者が考える不服の解消はどういう内容なのかを理解することが必要であると考えます。どのような解決策を提示できるのか、また、どのように理解していただくか等、想定されるケーススタディをマニュアル化し、初期対応を徹底いたします。苦情が出る前の未然防止も重要です。職員一人ひとりが、サービス業であることの自覚を持つとともに、「苦情をトラブルに発展させない」対応を心掛けます。

情報公開については「指定管理者の情報公開に関する標準規程」に準拠して「情報公開規程」を作成し、これに基づき適切な対応をいたします。

1 施設管理に関する基本方針

(4) 施設の経営に関する考え方について

- ① 本年度の経営に関する基本方針について
- ② 効率的な運営、経費節減のための具体的な計画について
- ③ 横浜市の環境対策に対する取組みについて

①本年度の経営に関する基本方針

平成 24 年度は耐震工事による休館があり、利用者の皆様には大変ご迷惑をおかけしました。本年度はご迷惑をお掛けしたことを踏まえ、サービス向上・利便性の向上に重点を置き、利用者数の増加を目指して参ります。また、施設アンケートの結果や利用者の皆様からの声を中心サービス向上を図る事と共に、ミーティングルームにて行う自主事業などの活発化や、地域の皆様が当会館に対してどのようなことを期待しているのかを把握し反映することにより、利用者数の増加を目指します。

②効率的な運営、経費節減のための具体的な計画について

平成 24 年度に引き続き利用者の皆様に節電等のご理解を求めながら運営を行なって参ります。

その他の効率的な運営、経費節減に関しては、昨年より引き続き、日頃から常駐施設スタッフに節水・節電を意識させ、利用者へ不快感を与えない範囲において出来る限りの削減努力をいたします。当社は、サービス水準を無視した経費削減に走らぬよう、利用者の声を大切にし、バランスの取れた施設運営を心掛けてまいります。

事務費；(備品購入費、消耗品費) スポーツ用品等備品や事務用品等消耗品は、利用者への利便性向上に繋がる更新・購入を基本とし、グリーン購入を勧めると共に、積極的にリサイクル品の購入を推進いたします。

管理費；(修繕費) さまざまな資格や技術を有した技術スタッフが多数在籍しているため、工事業者へ依頼することなく、自社で対応が可能であります。

管理費；(光熱水費) データ上、大幅な削減は困難であるため、少しでも削減できるよう、日頃から節水・節電を心掛けてまいります。

管理費；(床面清掃費、ガラス清掃費、照明器具清掃等) ビルメンテナンス業のノウハウを活かし、サービス水準の向上とコストの削減を目指し、外部委託であった業務の自営化を引き続き行なって参ります。

人件費；外部委託に頼っていた部分を自営化していく際、人件費は上昇することもありますが、管理費は下がるのでトータル的なコストダウンに繋がります。

また修繕などにつきまして、自社で行なうことが中心ではありますが外部委託となる案件については、なるべく地域の会社に優先発注を行う考えであります。

③横浜市の環境対策に対する取組みについて

平成 24 年度の取り組みを踏襲し、現在運用されている「ヨコハマ 3 R 夢プラン」の趣旨を踏まえ、地球温暖化の防止や循環型社会の形成を推進していく模範施設となり、市民の環境への意識や行動を啓発する施設を目指します。ごみの分別収集などを徹底し、資源のリサイクルに努めます。また経済産業省が推進する 3 R 運動にのっとり、ゴミ排出量の軽減を図るとともに、積極的にリサイクルに取り組んでまいります。

1 施設管理に関する基本方針

(5) 職員体制・情報保持等の考え方について

- ① 職員の配置及び採用について
- ② 職員の研修計画について
- ③ 個人情報の保護の措置について

① 職員の配置及び採用について

施設スタッフの雇用につきましては、本年度も現在在籍している職員を継続雇用していきます。館長も当社の京浜営業所の社員を任命し、当施設と横浜市緑区役所地域振興課様との円滑な連絡が出来る体制を整えます。スタッフは、6名の交代勤務で受付に常時1名を配置いたします。雇用形態は全員をパートタイマーとします。3交代勤務とする事でスタッフの一勤務当たり労働時間を4時間と定め、体に無理の無い労働時間といたします。

また、緊急時や非常時には当社京浜営業所及び当社技術スタッフが応援に駆けつける体制も構築しています。

② 職員の研修計画について

初年度当社に入社する際に、職員に対し、各種研修（基礎研修、マナー・接遇研修、苦情対応研修、緊急時対応教育、個人情報保護について、人権問題についての研修）を行いましたが、本年度に継続した職員研修を実施いたします。

③ 個人情報の保護の措置について

「個人情報の保護に関する法律」「横浜市個人情報の保護に関する条例」のほか、秘密保持に関するすべての法令等を遵守します。個人情報は運営上必要な情報のみを収集し、目的外の使用はいたしません。知り得た個人情報の漏洩等の防止、他さまざまな適正な管理、必要な措置を行います。職員には、個人情報保護に関する教育を実施いたします。

「横浜市個人情報の保護に関する条例」第2条の項目に基づき、運営上管理が必要と想定される個人情報を以下の通りとします。
○利用時に知り得る団体名や氏名・住所・連絡先
○自主事業運営上必要となる参加者名簿
○施設内における負傷・病気等の対応や遺失物返還の際に必要で取得した氏名・住所・連絡先

また平成25年1月にプライバシーマークを取得致しました。

1 施設管理に関する基本方針

(6) 緊急時対策について

- ① 防犯、防災の対応について
- ② その他緊急時の対応について

① 防犯、防災の対応について

指定管理者は、利用者の安全・安心及び人命を第一に考え、管理業務にあたることが最も重要な使命と考えております。利用者が施設を安心して利用するためには、防災・防犯対策や事故防止対策を考慮した、運営管理・危機管理体制を構築することが必要です。当社は警備業の認定を受けており、今日まで利用者の生命と財産を守ることを第一として考え、実践してまいりました。この実績を発揮してまいります。

利用者が常に「安全性」・「安心感」を感じ施設を利用できるように取り組みます。
緊急時連絡先は簡潔にわかりやすく連絡系統図としてまとめ、通報マニュアルと共に施設スタッフの常駐する事務所に掲示し、すべてのスタッフに周知徹底します。

大地震などを想定した防災訓練や、火災を想定した避難訓練を定期的に行います。

② その他緊急時の対応について

災害が発生した際には、災害対策フローチャート・各種マニュアルに基づき、利用者の安全を第一に考え「迅速」、「確実」に対応いたします。

横浜市震災対策条例に基づき基本的責務を果たします。災害等の発生時には被災者の援助活動等に関して横浜市から協力要請があった場合には、協力に努めます。

■緊急時の対応（自然災害・火災・犯罪・事故等）

- 発生の際は利用者の安全の確保、負傷者の救助、怪我などの応急処置を最優先します。
- 事態発生により緊急体制に移行し、情報収集、避難、救助、連絡等に努めます。
- 利用者の安全を最優先とした、避難誘導対応を実施いたします。
- 緊急時連絡網により、当社、各関係機関、横浜市緑区へ連絡し状況を報告します。

■気象現象における災害対策

- 「暴風警報」発令時には施設利用者の安全を第一に考え、安全対策に万全を期します。
- 災害時の緑区からの応援依頼などに際しては、公共施設の指定管理者として職員はもちろんのこと、当社社員や技術スタッフも積極的に応援要請にお応えします。

■施設利用に支障が生じた場合の対応

- 風水害その他の事由により、施設や設備が損壊するなどして施設の利用を制限する必要がある場合は、直ちに緑区へ報告し、施設利用制限を行います。
- 事態が緊急を要する場合においては、利用者の安全確保に関する措置及び施設などの保全措置を講じた後、緑区へ報告します。また、重大な損壊、事故などが発生し緊急に対処する必要が生じた場合は被害の拡大防止に努めます。

1 施設管理に関する基本方針

(7) 施設の保全について

- ① 建物・設備等の保守・点検について
- ② 清掃業務について
- ③ 植栽・樹木の維持管理について

① 建物・設備等の保守・点検について

当社は、施設の維持保守について55年以上の実績を持つビルメンテナンス会社でございます。施設の管理、点検、修繕、清掃、警備は専門分野であり最も得意とするところであり、その経験を生かし施設の特徴を把握すると共に、横浜市が策定されている「維持保全の手引き」及び「施設管理者点検マニュアル」に基づいた定期的な点検を実施いたします。

昨年度は直接利用者に関わることが多い卓球台等の備品関係の補修と照明の修理に注力致しました。本年度は、漏水や雨漏りの事例から施設自体に重点をおき、定期的に行なっている点検から発覚している案件だけでなく、普段目の行き届かない部分についても注視して参ります。

② 清掃業務について

昨年度後期より外部委託を中止し、自社内にて作業を行なって参ります。

作業分類	種別	作業内容	実施回数	点検予定月※
定期保守	建物設備	包括管理・日常巡視点検	毎月	
		機械警備点検	常時	
	消防	消防用設備の点検	年2回	8・2
		故障・不具合対応	随時	随時
	電気	故障・不具合対応	随時	随時
		空調設備外観点検	年2回	7・1
	空調	フィルター清掃	年2回	毎月
		故障・不具合対応	随時	随時
		害虫駆除作業	適宜	適宜
	衛生	汚水槽・雑排水清掃	年1回	5
		ウォーターフード水質検査	年1回	6

※点検予定月は現在行っている点検周期により変更することがあります。

③ 植栽・樹木の維持管理について

上記の②と同様、当社ノウハウ活用、自社内にて作業を行なって参ります。

2 自主事業に関すること

(1) 自主事業計画に対する基本的な考え方

- ① 自主事業について
- ② 自主事業の運営方法について
- ③ P R の強化について

① 自主事業について

地域住民がスポーツ活動を通じ、健康の増進と相互の交流を図り、施設に親しみを持って利用していただけるように、

(1) 地域の誰でもが参加できる交流の場

(2) 老若男女を問わず体を動かすことを通じて健康を保持し、仲間との交流を深める場

(3) スポーツだけでなく「もっと役立ちたい」「もっと学びたい」という要求に応える場の提供を目指して企画しております。

自主事業は施設の規模にあった小さな事業を中心に行います。小規模な事業は参加者の方々が相互にコミュニケーションを取りやすく、地域の方々が自主事業に参加することにより、地域コミュニティの小さな発展に寄与することが出来ると考えております。

自主事業の半分は年間を通して参加が可能な月謝制の事業とすることにより、参加者のスキルアップが効果的に行うことができ、参加者の満足度向上に繋がります。

子供から高齢者及び障がい者まで『誰もが』・『気軽に』・『楽しく』・『安心して』参加できるイベントを企画してまいります。

② 自主事業の運営方法について

講師は、「環境・エコ」や「パソコン・インターネット」などの文化事業に関しましては、当社技術スタッフ及び区の制度であります緑区「ちょっと先生」紹介制度等を活用させていただき、確実な自主事業運営を行っていく予定であります。当社の講師スタッフは、常に明るく元気に利用者と接することを心掛け、地域の方々に元気を提供できるスポーツ・文化・生活のアドバイザーとなれるように努力します。常に利用者の要望に耳を傾け、男女様々な年代の方々が当施設に足を運んでいただけるよう、色々な自主事業を開催していきたいと考えております。また、アンケート調査にて参加者の満足度を調査、分析、評価して、提供するサービスの企画検討に活かしてまいります。

③ P R の強化について

様々な広報手段により、広く地域の皆様にお知らせします。

- ・区の広報への掲載。　・館内掲示によるお知らせ。
- ・「施設のホームページ」に自主事業のページを設ける。
- ・「スポーツ会館だより」でのお知らせ。
- ・初めての方にもわかりやすい「施設利用案内」
- ・近隣施設との広報の連携
- ・民間の広告会社への依頼

3 基本協定書等に定めた目標達成に向けた取り組みについて（必要に応じて別紙（様式任意）で作成をお願いします。）

（1）年間利用者数増に向けた取り組みについて

（2）幅広い年齢層を対象とした自主事業の展開に向けた取り組みについて

（3）その他、提案書提案内容達成に向けた取り組みについて

（1）年間利用者数増に向けた取り組みについて

①「ホームページ」による広報；平成24年度に引き続き、当施設の紹介、自主事業の案内など、初めての方から、既にご利用の方まで幅広い対象者に向けて、また同施設まで来られなくても離れた場所にまで情報を発信していきます。

②「利用案内」の作成・配布；初めての方にもわかりやすく当施設を紹介します。

③「スポーツ会館だより」の発行；平成24年度において手が回らなかつた部分であります、一年間を通して運営してきた経験により本年度は内容的に充実した紙面を提供してまいります。

④「情報掲示板」の整備；サークルの活動内容を紹介など、掲示板を通じて利用者同士、利用団体同士の交流を促進し、既存利用者の活性化や相乗効果を生み出します。

⑤接遇マナー向上；公平で、親切・ていねい、心をこめてスマイルでお客様をお迎えする対応により、人が集まりやすい、心地よい雰囲気・環境を作ります。

⑥接遇マナー教育；

利用者の年齢、性別、障がい等の差異について差別せず、公平・公正に接し、ホスピタリティあふれる対応をするよう、スタッフ全員に接遇マナーの教育を行います。

⑦区の広報への掲載；自主事業のお知らせを中心に掲載をしてまいります。

⑧近隣施設との広報の連携；

地区センター、ケアプラザなどの近隣施設とお互いの広報チラシなどを掲示・配布することにより、相互協力を図ります。

⑨新規利用者獲得のためのPR活動；

まだご利用でない市民の皆様にも、当会館の存在を認知いただけるよう、広報活動を行い新規利用者の獲得にも配慮します。相談や協議により許可いただければ、一例として、周辺の駅・商店街や近隣地域でのチラシの設置、配布、ポスティングなど。

⑩コミュニケーションの向上；

老眼鏡、筆談器を窓口に設置し、視力の衰えた方や障がいのある方とコミュニケーションのできる環境といたします。

⑪初めての方にも入りやすい施設、初めてでも迷わない環境作り；

平成24年度に引き続き、案内表示等を見やすくするため、掲示物の整理をしています。また、絵文字、大きな文字、図記号、判別しやすい色彩などを用いた案内表示をわかりやすく目立つように改善いたします。

3 基本協定書等に定めた目標達成に向けた取り組みについて

(2) 幅広い年齢層を対象とした自主事業の展開に向けた取り組みについて

地域の多くの皆様がスポーツ活動を通じ、健康の増進と相互の交流を図り、『楽しいスポーツ会館』として施設に親しみを持って利用していただけるように、

(1) 地域の誰でもが参加できる交流の場

(2) 老若男女を問わず体を動かすことを通じて健康を保持し、仲間との交流を深める場

(3) スポーツだけでなく「もっと役立ちたい」「もっと学びたい」という要求に応える場の提供を目指して企画しております。子供から高齢者及び障がい者まで『誰もが』・『気軽に』・『楽しく』・『安心して』参加できるイベントを企画してまいります。

■ 自主事業の対象者と年齢層等、およびスケジュールの概要（平成25年度）

スポーツ系の自主事業と文化系の自主事業のプログラムを計画しています。初年度実施し好評を得たものは継続して行い、利用者数を伸ばして参ります。

【スポーツ系の自主事業】

○テニスゲーム教室

【目的】テニスの醍醐味はゲームです。ゲーム経験のない方にも簡単なルールでテニスのゲームを楽しんでいただきます。

【対象】大人(中学生以上)の初心者～中級者

○キッズテニス Play & Stay

【目的】キッズテニスを通してスポーツの楽しさ、テニスの面白さを知っていただきます。子供の身体的コーディネーション能力とコミュニケーション能力を磨いていきます。

【対象】小学1年～小学3年(1回目)、小学4年～小学6年(2回目)

○ブリージングストレッチ教室

【目的】ヨガの修正法や整体の矯正法をベースに、気功の呼吸法や意念法を加え、からだが硬く、むくみやすい日本人の骨格や内臓に合わせて再編した全く新しいストレッチ体操です。ストレッチにはリラックス効果によるストレス発散、関節可動域の拡大による血流改善などにより、怪我や故障の予防及び障害の改善に役立ちます。女性だけのクラスと男性との混合のクラスを設けることにより、女性が参加しやすい環境を作ります。

【対象】女性のみ(1回目)、男女混合(2回目) ともに中学生以上。

3 基本協定書等に定めた目標達成に向けた取り組みについて

【文化系の自主事業】

○パソコン初級教室

【目的】パソコンは広く家庭に入り込んでいますが、有効利用されていないケースも多々あります。年賀状や暑中見舞い等を作成することでパソコンの操作に慣れて自由に使える基礎を作ります。

【内容】エクセルやワードといった汎用ソフトを使い、年賀状、暑中見舞いを作成します。また、実用できるようにデジカメで撮った写真を取り込んで印刷するまで実施します。

【対象】一般、高齢者

○環境について考え方

【目的】地球温暖化が叫ばれている中、温暖化が進んでいることを知り、省エネの必要性、再生可能エネルギーについて考える機会を作ります。

【内容】温暖化の現状を紹介し、廃棄物リサイクルや省エネのポイントをわかり易く説明し、日常生活の中で取り組める諸々の省エネについて理解を深めます。太陽光発電や風力発電といった再生可能エネルギーについて学び、ソーラーパネルを使った工作により、楽しみながら習得していきます。

【対象】小学高学年、中学生

○みんなで歌おう 歌の教室

【目的】歌のうまい下手に関係なく楽しく皆で歌うことの目的としています。

【内容】大正の懐かしい歌、昭和の思い出の歌、平成の誰でも知っている歌等を皆で楽しく歌いましょう。

【対象】一般、高齢者

またこの他、地域利用者の皆様からのお声を元に自主事業を計画し、地域に根付かせて参りたいと考えております。

3 基本協定書等に定めた目標達成に向けた取り組みについて

(3) その他、提案書提案内容達成に向けた取り組みについて

①身障者専用駐車スペースの設置；

初年度において、玄関前のスペースは緊急車両用ということで、駐車場入口に近い部分を活用し、路面へ身障者専用駐車スペースの表示を行いました。これらのことにより、車椅子等を使っている利用者への配慮を行います。



②「季節や行事にちなんだ真心サービス」；

7月 七夕飾り 箕を設置し利用者の皆様に願い事を書いて頂きました。
本年度以降も、季節の飾り付け等、心温まる空間を創出していくます。利用者・来場者に季節を感じていただけるような置物、装飾品を受付窓口等に展示し、心和む空間作りをおこないます。



7月 七夕



12月 クリスマス

③初めての方にも入りやすい施設、初めてでも迷わない環境作り；

案内表示等をわかりやすくなるよう整理し、目立つようにしました。
初年度は、なるべく最小限必要なもののみ掲示するよう日時が過ぎているもの等は、こまめに外すようにし、すっきりするよう整理することに重点をおきました。
絵文字、図記号等を使ったよりわかりやすい案内表示に関しては、平成24年度から実施おります。



※日時が過ぎているもの等は外し、すっきりするよう整理致しました。

④自販機における社会的弱者への配慮と省エネ・環境への配慮

初年度同様、自販機はユニバーサルデザイン対応、かつ省エネ・環境配慮型の機種を導入していきます。サービス向上とホスピタリティの向上、節電、消費電力の削減につながります。

自販機には電気量を計測する子メーターを取り付け、自販機単体での消費電力の管理を行います。

エコキヤップ回収でリサイクルとボランティア活動にも貢献します。当施設におきましても、自動販売機スペースにキヤップ回収ボックスを設置し、広く利用者へ呼びかけてまいります。



**自販機
(十日市場スポーツ会館)**

⑤自転車置場の明確化；

初年度において、身障者専用駐車スペースの表示を行った際、同時に駐輪場スペースのラインを引き駐輪スペースを明確に表示いたしました。整然と止められる環境を提供していきます。



⑥ミーティング室内を整理・整頓し、会議やサークル活動に利用しやすく改善します。

当社主催の文化系の自主事業の開催場所としても活用してまいります。今後も利用されている皆様に新たな活用の促進をめざして提案してまいります。

自主事業計画書

施設名 十日市場スポーツ会館

事業名	①募集対象 ②募集人数 ③一人当たり参加費	自　主　事　業　予　算　額					
		総経費	収入		支出		
			指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
テニスゲーム教室	中学生～一般	312,000	12,000	300,000	200,000	96,000	16,000
	8名×40回						
	1500円／回						
キッズテニス Play & Stay	小学1年～6年	356,000	36,000	320,000	216,000	60,000	80,000
	8名×2回×40日						
	500円／回						
ブリージング ストレッチ教室	女性・一般	526,000	6,000	520,000	336,000	70,000	120,000
	13名×2回×40日						
	500円／回						
歌の教室	一般・高齢者	15,000	0	15,000	15,000	0	0
	15名×2回						
	500円／回						
パソコン初級教室	一般・高齢者	66,000	6,000	60,000	20,000	16,000	30,000
	10名×2回						
	3000円／回						
環境について考えよう	小学高学年・中学生	10,000	5,000	5,000	5,000	5,000	0
	10名×1回						
	500円／回						
合　　計		1,285,000	65,000	1,220,000	792,000	247,000	246,000

事業ごとの事業内容等は別紙「自主事業別計画書」に記載してください。

自主事業別計画書

施設名 十日市場スポーツ会館

事業名	目的・内容	実施時期・回数
テニスゲーム教室	<p>【目的】テニスの醍醐味はゲームです。ゲーム経験のない方にも簡単なルールでテニスのゲームを楽しんでいただきます。</p> <p>【対象】初心者～中級者</p> <p>【場所】テニスコート(2面使用)、雨天時スポーツ室利用</p> <p>【内容】サービスボックスの内側のみのポイントゲームやコーチからの球出しで行うポイントゲームなどを参加者レベルに合わせて行います。雨天時はスポーツ室を利用して、身体トレーニングやビデオレッスンなどを行います。講師は日本体育協会、日本テニス協会、日本プロテニス協会などの資格を有している者が担当して、レッスン品質を維持いたします。</p> <p>【予算】講師謝金200,000円、保険料16,000円、ボール代96,000円</p> <p>【その他】定員8名、全10回を年間40回実施</p>	毎週木曜日 (年間40回) 11:10～12:40

事業名	目的・内容	実施時期・回数
キッズテニス Play & Stay	<p>【目的】キッズテニスを通してスポーツの楽しさ、テニスの面白さを知っていただきます。子供の身体的コーディネーション能力とコミュニケーション能力を磨いていきます。</p> <p>【対象】小学1年～小学3年(1回目)、小学4年～小学6年(2回目)</p> <p>【場所】体育室</p> <p>【内容】小さいラケット、やわらかいボールを使い、お子様に無理のないスポーツです。容易にラリーが続けられ、身体能力の向上だけでなく、楽しみながらマナーやコミュニケーション能力の育成にも繋がります。</p> <p>【予算】講師謝金年間216,000円、保険料年間80,000円、 ボール代60,000円</p> <p>【その他】室内履き以外の用具は当社が用意し、参加しやすくします。講師は日本体育協会、日本テニス協会、日本プロテニス協会などの資格を有している者が担当します。</p>	毎週木曜日 (年間40回) 1回目16:00～17:00 2回目17:15～18:15

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ブリージング ストレッチ教室	<p>【目的】ヨガの修正法や整体の矯正法をベースに、気功の呼吸法や意念法を加え、からだが硬く、むくみやすい日本人の骨格や内臓に合わせて再編した全く新しいストレッチ体操です。ストレッチにはリラックス効果によるストレス発散、関節可動域の拡大による血流改善などにより、怪我や故障の予防及び障害の改善に役立ちます。女性だけのクラスと男性との混合のクラスを設けることにより、女性が参加しやすい環境を作ります。</p> <p>【対象】女性のみ(1回目)、男女混合(2回目) ともに中学生以上</p> <p>【場所】体育室</p> <p>【内容】体の仕組みや生活習慣改善について説明しながら、無理のない簡単なストレッチを軽い負荷から行い、徐々に体の柔軟性を取り戻していただきます。</p> <p>【予算】講師謝金年間336,000円、保険料120,000円、マット代70,000円</p> <p>【その他】毎週定期的に行い、運動に対する意識を習慣化いたします。</p>	毎週木曜日 (年間40回) 女性クラス 9:30～10:30 男女クラス10:45～11:45

事業名	目的・内容	実施時期・回数
歌の教室	<p>【目的】歌のうまい下手に関係なく楽しく皆で歌うことの目的としています。</p> <p>【内容】大正の懐かしい歌、昭和の思い出の歌、平成の誰でも知っている歌等を皆で楽しく歌いましょう。</p> <p>【対象】一般、高齢者</p> <p>【場所】体育室</p> <p>【その他】所要時間：2時間／回、20名</p>	4月、5月 2回/年

自主事業別計画書

施設名 十日市場スポーツ会館

事業名	目的・内容	実施時期・回数
パソコン 初級教室	<p>【目的】パソコンは広く家庭に入り込んでいますが、有効利用されていないケースも多々あります。年賀状や暑中見舞い等を作成することでパソコンの操作に慣れて自由に使える基礎を作ります。</p> <p>【内容】エクセルやワードといった汎用ソフトを使い、年賀状、暑中見舞いを作成します。また、実用できるようにデジカメで撮った写真を取り込んで印刷するまで実施します。</p> <p>【対象】一般、高齢者</p> <p>【場所】ミーティング室</p> <p>【その他】所要時間：3時間×2日/回、10名</p>	6月、11月 2回/年

事業名	目的・内容	実施時期・回数
環境について 考えよう	<p>【目的】地球温暖化が叫ばれている中、温暖化が進んでいることを知り、省エネの必要性、再生可能エネルギーについて考える機会を作ります。</p> <p>【内容】温暖化の現状を紹介し、廃棄物リサイクルや省エネのポイントをわかり易く説明し、日常生活の中で取り組める諸々の省エネについて理解を深めます。太陽光発電や風力発電といった再生可能エネルギーについて学び、ソーラーパネルを使った工作により、楽しみながら習得していきます。</p> <p>【対象】小学高学年、中学生</p> <p>【場所】ミーティング室</p> <p>【その他】</p>	夏休み期間（8月） 1回/年

事業名	目的・内容	実施時期・回数

事業名	目的・内容	実施時期・回数

平成25年度 十日市場スポーツ会館収支予算書

(単位:円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	6,120,000				0	横浜市より
自主事業収入	1,220,000				0	
雑入	84,000	0	0	0	0	
印刷代	0				0	
自動販売機手数料	84,000				0	
その他()	0				0	
その他()	0				0	
その他()	0				0	
収入合計	7,424,000	0	0	0	0	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	3,818,280	0	0	0	0	
給与・賃金	3,682,200				0	
社会保険料	0				0	
通勤手当	136,080				0	
健康診断費	0				0	
勤労者福祉共済掛金	0				0	
事務費	771,180	0	0	0	0	
旅費	0				0	
消耗品費	106,000				0	
会議賄い費	0				0	
印刷製本費	20,000				0	
通信費	144,000				0	電話・インターネット代
使用料及び賃借料	0				0	
備品購入費	60,600				0	
図書購入費	0				0	
施設賠償責任保険	73,000				0	施設賠償保険
職員等研修費	40,800				0	
振込手数料	0				0	
リース料	66,780				0	AEDリース代
手数料	0				0	
地域協力費	60,000				0	寄付金等
その他	0				0	
第三者評価機関手数料	200,000				0	
事業費	1,285,000	0	0	0	0	
自主事業費	1,285,000				0	
管理費	1,143,084	0	0	0	0	
光熱水費	535,084	0	0	0	0	
電気料金	463,084				0	
ガス料金	0				0	
水道料金	72,000				0	
清掃費	90,000				0	
修繕費	250,000				0	
機械警備費	114,000				0	
設備保全費	154,000	0	0	0	0	
空調衛生設備保守	0				0	
消防設備保守	19,000				0	
電気設備保守	0				0	
害虫駆除	0				0	
エレベーター保守	0				0	
自動ドア保守	0				0	
非常用放送設備	0				0	
植栽管理	0				0	
設備総合巡視点検	0				0	
その他(水質検査代)	9,000				0	
その他(浄化槽維持管理・水質検査料)	126,000				0	
共益費	0				0	
公租公課	159,963				0	
事務経費	246,493				0	
支出合計	7,424,000	0	0	0	0	
差引	0	0	0	0	0	